

第 13 期 pES club step4 大会課題

平成 26 年 7 月 6 日

東京北医療センター 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

目標：正しい日本語を使いこなし、社会人としての礼儀をわきまえることができる。

1. 日本語ワークシート

正しい言葉遣いの基本を確認するための演習問題。「13pES_step4_test.doc」に解答を記入し、ファイル名に自分の名字をローマ字で付記して（例：「13pES_step4_test_nango.doc」）、6月29日（日）までに南郷宛てのメールに添付して提出すること。採点して1～10ポイントを付与する（6月30日以降に提出した場合には、採点はするがポイントは付与しない）。

2. 就職面接シミュレーション（就職活動を控えた学生のみ）

今年度就職活動を行う予定の者のみ対象。就職試験の模擬演習として、講師陣を相手に面接を行う。面接時間は約5分間で、実施方法は当日発表する。就職面接シミュレーションを希望する者は、6月29日（日）までに履歴書（書式自由）を作成し（顔写真は準備しなくても構わない）、スキャンなどをしてpdfファイル（ファイル名は「13pES_CV_nango.pdf」のように自分の名前を入れる）にした上で、南郷宛てにメールで送ること。面接および履歴書の内容を踏まえ、1～5ポイントを付与する。

3. 社会人としての礼儀

就職希望先の担当部署に見学申し込みをする場面想定してメールを作成し、6月29日（日）までに南郷に送ること（南郷を担当部署の職員とみなして直接申し込みメールを送信すること）。メールの文面に応じて1～5ポイントを付与する。

例会当日は、初対面の人への挨拶の仕方、電話の応対などを学ぶ。各自、自分の名刺を10枚作成して持参すること。総合的に評価して1～5ポイントを付与する。

4. 患者への説明

医歯薬看護学生それぞれを対象としたシナリオに基づいて、学生が医療者役となり、講師陣を患者役として10分間のロールプレイを行う。

医学生用シナリオ : 「13pES_scenario6M.pdf」

薬学生用シナリオ : 「13pES_scenario6P.pdf」

看護学生用シナリオ : 「13pES_scenario6N.pdf」

終了後、5分間の相互評価を行う。評価のポイントは、非医療従事者（患者）にとって分かりやすい説明か、適切な表現を用いているか、話す速さは適切か、仕草や態度は適切か、の4つである。

1人の学生に対する評価の持ち点は、講師陣（講師、卒業生）、学生とも3点とする。講師陣、学生ともに、評価にあたった人数に応じて、下記の通り按分する。講師陣分の得点は15点を、学生分の得点は10点を満点とする。

総合得点 = 講師陣分の合計得点 / 評価を行った講師数 × (15 / 12)

+ 学生分の合計得点 / 評価を行った学生数 × (10 / 12)

この総合得点を、年間のポイントに合算する。